

年頭のごあいさつ

佐川町長
堀見 和道



新年明けましておめでとございます。町民の皆様におかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、昨年中は町政運営に對しまして、色々な形でご参加、ご協力いただきましたことを改めて厚く御礼申し上げます。

町長として仕事をさせていただき、2年が経ちました。4年間という任期の折り返しを迎え、これまでの2年間を支えていただいたすべての方々への感謝と、残りの2年間をがむしゃらに、「すべては佐川町のために、佐川町民の幸せのために」を心に込めて仕事に邁進させていただく覚悟をお伝えし、年頭のご挨拶をさせていただきます。

人がイキイキと輝き、笑顔があふれる幸せなまちをみんなで創っていきたい。気持ちのいい挨拶がまちの至るところで交わされ、町のみんながつながり、支え合う、幸せな佐川町をみんなで創っていきたい。そんな思いを込め、多くの町民の皆様にご参加をいただき、第5次佐川町総合計画「みんなの総合計画」の策定を進めて参りました。昨年11月には審議会においてご意見、ご提言をいただき、12月定例会におきましてご承認をいただきました。人はそれぞれに考え方、生き方が違います。また、好きなことや、得意なこと、やってみたいことも違います。行政と住民の皆さんが一緒になって、みんなで幸せなまちづくりを進めていくためには、それぞれの個性や

違いを活かしながら、同じ方向に向かってまちづくりを進めていくことが大切になります。総合計画は、そのための羅針盤ともいうことができます。

佐川町にはたくさん課題が存在します。捉え方を少し変えてみると、課題を解決することにより幸せな『みらい』を創りあげるチャンスがある、とも考えられます。一人で決できる課題もあれば、一人では解決することができず多くの人が関わることで解決できる課題もあるでしょう。また、行政だけではなく、住民の皆さんに参画していただくことで、課題を根本的に解決できることもあるでしょう。これらの課題を前向きに、楽しく解決していくことで、幸せなまちづくりにつながっていくと信じております。

そのためにも、町の課題を『じぶんごと』として住民の皆様にご捉えていただき、自分ができることを主体的に取り組んでいただくことが大切だと考えています。『やってみよう！』と思っただけで、自分がやりたいことを仲間にも声をかけて、楽しく、自分らしく取り組んでいただければ、活動の輪が広がっていくと信じております。また、『やってみよう』と思い、やっている人を応援してあげることでも大切だと思います。佐川町は今でも十分幸せなまちだと思いますが、さらにもっと幸せなまちに必ずなります。

今年も1年間、ぜひ「みんなが主役」のまちづくりを一緒に進めて参りましょう！